

国際ロータリー第 2500 地区第 6 分区

帯広東ロータリークラブ会報



2018-2019 年度

帯広東ロータリークラブ

会 長 益子 裕之

幹 事 池田 誠

メディア委員長 加藤 雄樹

「前進への挑戦」

第1646回例会

平成31年2月26日(火) 於 ホテル日航ノースランド帯広

■創 立: 1984年6月15日 ■認 証: 1984年6月18日 ■例会: 毎週火曜日 12:30~13:30

■事務局: 帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F Tel.0155-25-7347 ■会場: ホテル日航ノースランド帯広

y.kato



2018-2019 年度 国際ロータリーテーマ

【インスピレーションになろう】

2018-2019 年度国際ロータリー会長

バリー・ラシン

ガバナーテーマ

【行動するロータリー、つながるロータリー】

国際ロータリー第 2500 地区 ガバナー

細 川 吉 博

月間テーマ

【平和と紛争予防 / 紛争解決月間】

- | | |
|-----------------------|---------------|
| ◎起 立 | 齊藤 豊 SAA |
| ◎友情の握手 | 齊藤 豊 SAA |
| ◎点 鐘 | 益子裕之 会 長 |
| ◎開 会 宣 言 | 齊藤 豊 SAA |
| ◎ロータリーソング (それこそロータリー) | |
| ◎ゲスト紹介 | 益子裕之 会 長 |
| | 元市議会議員 嶺野 侑 様 |
| ◎会 食 | |

会長挨拶

益子裕之 会長

皆様さんこんにちは。ロータリーの友の 6 ページの中に皆さんよくご存じの、ロータリーの誕生とその成長という項目がございますので、ちょっと読み上げたいと思います。20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道德の欠如が目につくようになっていました。ちょうどその頃、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人 3 人と語らって、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集會を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。いまさらながらそういうことで、ロータリーという名前が付けられたんだなと改めて考えさせられましたけど。そのロータリーの活動の中には、6 つの大切な活動があり、このこ



とも皆さんもよくご存じのことと思いますが、この 3 月は「水と衛生の月間」となっております。世界中に安全な水を供給するために、世界のロータリークラブが東南アジア・アフリカを始め世界の国々で、安全で綺麗な水を届けるためのプロジェクトを展開しています。このことも 3 月号のロータリーの友に記載されておりますので、皆さんお時間がございましたら、一読して頂ければと思います。

いまさらながらにロータリークラブの生い立ち・ロータリーの語源そういうものを、そうだったのか中々基本中の基本でこのようなこと考えることないかと、先程池田幹事とも話をしていたのですが、このロータリークラブの大切な理念を守りながら、活動が続けて行きたいものだなと感じた次第でございます。

会務報告

池田 誠 幹事

◎第 6 分区 I M (都市連合会) 開催のご案内

日時 平成31年 3 月 9 日 (土) 午後 1 時~午後 5 時

場所 ホテル日航ノースランド帯広

<タイムスケジュール>

登録受付 13:00~13:30

開 会 式 13:30~14:00

基調講演 14:00~15:00

◆R I 第2500地区パストガバナー 成瀬則之様

特別講演 15:10~16:30

◆フリーアナウンサー

和久井薫様

閉 会 式 16:30~17:00

※尚、帯広東 R C は 3 月 12 日 (火) の繰上げ例会と致します

委員会報告

青少年奉仕・ロータクト委員会 及川武一 委員長

皆さんこんにちは。青少年奉仕・ロータクト委員会です。今回世界ロータクト DAY ということで、帯広ロータクトクラブで親睦ボーリング大会があり、その後ロータリーアンと交流のため懇親会が企画されております。日時が 3 月 15 日金曜日、例会がボーリング大会で 19 時より、懇親会が 21 時より十勝農園で開かれます。ご参加頂ける方がおられましたら、登録締め切りが近づいておりますので、それまでに参加される方は私の方に連絡頂ければありがたいです。



ニコニコ献金

親睦活動委員会 納 大輔 委員

- **益子会長** 春の暖かい日が続きます 色々な行事の多い2月末～3月と体調を気づかいニコニコします。
- **加藤(武)副会長** 日々健康で仕事にロータリー例会に出れる事を感謝します。
- **池田幹事** 2月もあと2日 残り4ヶ月となりました。あと4ヶ月行事がたくさんありますが頑張ります。
- **福岡会員** 嶺野さんと約50年ぶりに床屋が一緒でした。
- **角会員** だいぶ暖かい日が増えてきました。次年度の動きも徐々に活発になってきており、準備を少しずつ進めています。
- **加藤(雄)会員** 春が来た・・・みたいなのでニコニコします。
- **上野会員** 本日の例会プログラムを担当させていただきます。十勝の玄関口を学ぶ第3弾“帯広駅”についてです。どうぞよろしくお願いします。
- **内山会員** いつもありがとうございます。
- **神田会員** 春らしくなりました。心もうきうきしてきました。

出席報告

出席・プログラム委員会 石川博機 委員長

それでは出席報告を致します。本日は久しぶりに内山会員の出席もありまして、30名という最近にない人数の出席でした。それと今日で3分2の例会が終わるのですが、メイキャップを含めた100%は20名です。その中で2名の方(加藤武志会員・古川直也会員)がホームクラブ100%ということで、あと4ヶ月是非頑張って達成して下さい。

プログラム

会員増強・ロータリー情報委員会

【ゲスト卓話】

テーマ：【十勝の玄関口を知るシリーズ第3弾 “帯広駅の今昔”】

元市議会議長 嶺野 侑 様

また本日もお招きを頂きまして、感激に耐えません。大変光栄で言葉がないくらい嬉しく思っております。ありがとうございました。与えられたテーマ早速入らせて頂きたいと思えます。



帯広駅の歴史

我が国の鉄道は東京の新橋から横浜間が開通したのが最初でありました。それからわずか10年後に小樽の手宮から空知の三笠まで、北海道で初めての鉄道が開通した。たった10年後、北海道は早かったのです、いうまでもなく北海道の石炭を掘って京浜工業地帯に運んで、日本の工業地帯を作って行くそのエネルギーを北海道から持っていくために鉄道が引かれ開通したのです。

北海道の中で一番開拓の遅れていた十勝、それでも鉄道の開通は早かったです。晩成社明治16年入植して悪戦

苦闘、開拓わずか3.5～3.6町そういうときに、明治28年十勝監獄が作られそこから、十勝監獄の手によって同時に初めて道庁の出先機関である、道庁植民課十勝出張所開庁が大通北1丁目開庁しました。その年のスタッフ20数人で帯広の土地計画の原型を作成したのです。大通りと電信通りを起点にして碁盤目のような今の帯広の形と原型を作成した。明治29年早くも北海道鉄道敷設法制定されました。旭川ー帯広・釧路ー帯広が計画された。明治30年、旭川から帯広に向かって鉄道工事が始まったのであります。3年遅れて釧路から帯広に工事が始まりました。旭川からの工事は4年間で落合まで開通したけれど、そこからは難工事であった狩勝峠さすがに6年かかった、旭川ー帯広は10年かかりまして明治40年開通しましたが、3年遅れて着工した釧路ー帯広間は明治33年から工事を着工し、明治38年に帯広駅まで開通して帯広駅の営業が開始されたのであります。帯広の駅が出来た帯広ー釧路間が運行されたのが明治の38年。最初のコースは音別から十勝の当時の玄関口、当時人口の一番多かった大津を経由して帯広に入る予定だった。大津の漁場の人達が鉄道なんか浜にくると魚が逃げってしまうから、鉄道はいらないと反対運動した。そのために大津には通らないで豊頃を通ってくるようになった。

明治30年人口わずか2千人に達していない帯広では、停車場がどこになるのか、駅はどこに作られるのか関心のもとでありました。都市計画で最初に記されたのは石狩街道といわれた今の国道38号線の南側、場所は西4条から西9条に駅の予定でありましたが、帯広川が今のようには河川改修ができていなかった。しょっちゅう水害で氾濫いたしました、とても鉄道などは設置するような状態ではないとわかりました。どこにするかと今度は東1条5丁目説が浮かんて来た。土地買いを始めるものが増え帯広では初めての土地ブームがやってきたのです。第二代河西支庁長諏訪鹿三は、西2条9丁目から11丁目の東側の土地払い下げを受けて農園を経営していた。あんなへんぴな所に河西支庁長をやっていた人が、畑努めをやるとは物好きなことだということであったのですが、ビックリしたのは帯広の駅はそこにできることが決まって、土地が高く売れたので支庁長となるもののおそらく情報を知っていたに違いないと、それを知っていてそのような立ち振る舞いをしたのは一種の汚職だと、大変批判された。そのような逸話が残っているのであります。

帯広の駅はその付近を含めてどのような状態であったか、明治25年から大通北1丁目から10丁目斜め線で緑が丘に行く監獄道路が開通されました。監獄道路には木軌道が設置されまして、音更川上流で伐採された森林資源を音更川と十勝川の合流点、これを音更宝来で製材して、それを川舟で運んでそして北1丁目からトロッコに乗せていた。丁度監獄道路の斜め線でした。帯広駅は十勝監獄から用地の払い下げを受けていて、駅の郊外も発展しましたが、それによって土地で大もうけをしたのが他ならぬ、河西支庁長であった諏訪鹿三さんであった。

帯広駅明治38年に開通致しまして、明治40年には旭川からの路線も開通します。駅が開通する1年前に2つの大きな旅館が駅前に生まれました。今も西2条通りに繁

盛しております食堂の藤森さん、今4代目であります。駅ができると藤森さんは駅弁売りを始めました。そして商売が繁盛して、今日も続いているふじもり食堂であります。

鉄道の開通は十勝の地域を一変させました。まず狩勝の玄関口新得、開拓が始まったのは新得でなかった。屈足村でありました。鉄道が開通して駅ができ、駅の周辺に町ができ、新得になった。同じように十勝清水も、開拓が始まったのは清水でない人舞とか熊牛の近く、明治の財界人渋沢栄一の十勝開墾合資会社が熊牛に農場を開設したのが始まりです。鉄道が開通して駅ができ、十勝清水になったのであります。芽室は晩成社の3幹部の1人鈴木銃太郎、芽室を開祖ということになっておりますが、牧場を開いたのは芽室の川北でした。鉄道が開通して今の駅周辺が芽室になったのであります。幕別は明治20年代には十勝川と猿別川の合流点に武山市街地が形成されていた。明治38年釧路一帯広間が開通すると、駅の前に市街地が形成されてきましたから、武山市街はあつと言う間に姿を消して、今のように幕別市街地が出来た。池田と利別も同様であります。このようにして、十勝を変えていったのが鉄道でありました。

鉄道開通工事下請けは、当時は土木請負業だった。明治42年根室本線が開通し、そして池田から北見・網走を結ぶ、網走線が開通しました。そのため池田は鉄道の分岐点として、一時帯広を凌ぐ勢いの発展を遂げた時代があり工場の進出もありました。帯広はそのような工場ができなかった。帯広が発展出来たのは、ひとえに行政の中心地になることが出来たからなのです。

そして昭和に入りますと、昭和5年に士幌線は帯広から上士幌まで、戦争中の昭和14年に十勝三股まで。広尾線は昭和7年に帯広から広尾まで開通しました。この両線は共に広尾止まり・十勝三股止まりの予定線ではありませんでした。広尾線は広尾から日高の様似まで日高線で結んで、苫小牧を通過して札幌に至るという循環鉄道の計画でした。士幌線は十勝三股から層雲峡を通り上川そこから石北線を結んで旭川そして札幌に。いずれも循環線の計画でありましたが、これは計画線で終わって工事に線に昇格することはなかったのであります。

帯広駅が開通したときの帯広の人口は470戸およそ2,000人、駅が出来たときの喜びはいかに大きかったか、そしてその年は日露戦争の最中でありました。日本は大国ロシアと戦って勝ちました。小国日本が勝ちました物価が上がりました。農村には初めて第1次豆ブームがおきました。豆はまだ小豆の栽培が少なかったので大豆でした。明治40年帯広駅から積み出した1年間の豆は14万俵、そして収容者1千数百人の十勝監獄では、やはり軍需品を作った鉄砲の弾を作ったわけではありません、何を作ったというと兵隊さんの軍服であった。丁度好景気のさなかでありました。今の藤丸デパートの場所には裁判所が出来ていた、先程も申し上げましたように、とくらさんのあった辺りは河西支庁であった。駅が出来たら駅前はそのような官庁は邪魔になる移転してもらおうと、移転運動が始まって裁判所は西3条1丁目、そして西2条をとにかく大通りに次ぐ帯広の経済的な中心にしよう

とする動きが活発になってまいりました。

昭和5年帯広は帯広町から帯広市になりました。昭和5年は藤丸デパートが現在地に建てられた年です。戦後車社会になりまして交通体系が変わってまいりました。空港も出来ました。駅のお客さんが相対的に減っているような感じが致します。帯広の中心街としての重心は段々とその周辺になって来ているような感じが致します。

そして振り帰りますと、大きな出来事は石勝線の開通であった。石勝線の開通は昭和41年同時に帯広駅は民衆駅、民衆駅というのは鉄道部門は国鉄が負担する、公衆部門は地方自治体の帯広市が負担する、それから物販とかホテルを設ける、これは経済界が負担する、そういうことで建設されたものであります。帯広市の経済界、国鉄が出資して建てられた会社です。

石勝線は当初新得を通る予定ではなかった、石勝線のコースは狩勝峠から真っ直ぐ羽帯に直線で繋がる、国鉄の技術員がそれを通そうとした。一番慌てたのは新得である、新得が石勝線の入り口にならなかったら、新得の鉄道分岐点としての位置づけがなくなりますから大反対運動をやった、それが功を奏して当時の建設大臣の北海道の4区選出の南条徳男大臣の「新得の言うこと聞いてほしいという発言」で、これで真っ直ぐいくはずの石勝線の鉄道がグルーと回りました。そして鉄道高架になりまして今日に及んでおります。鉄道はそのような歴史を物語っております。

最後に1分。国鉄はどうしてJRになったか。覚えれば三木内閣の時にゼネラル・ストライキが起きましたが東京都民は冷静でした。サラリーマンが山手線・中央線を歩いて通勤した。物流はあつという間に国鉄からトラックに変わってしまいました。打撃を受けたのは国鉄であると、日本経済では無かった、そして政権はびくともしなかった。ここにきて中曽根康弘さんが内閣の時に、革命の拠点にするような労働運動はつぶしてしまわなければならない、ということで国鉄の民営化は断行されたのでありました。最初から北海道は赤字であることはわかっていましたから、それを補填するための基金制度まで設けられましたが、その基金も食いつぶしてしまったようであります。北海道は赤字になることはわかっていた、あんなストさえなければこんなことにはならなかった。

また機会がありましたならば、じっくりとお話をさせて頂ければ幸いです。帯広東ロータリークラブの一層のご発展、皆様の益々のご活躍を幾重にもお祈り申し上げまして、私のつたない話を閉じさせて頂きたいと思ひます。ご清聴有難うございました。

◎閉会宣言

齊藤 豊 S A A

◎点 鐘

益子裕之 会 長

次回プログラム予定

青少年奉仕・ローターアクト委員会

3月5日(火)「ゲスト卓話」

音更陸上競技協会 会長 柳橋敏雄 様

【会社・企業にとって人材育成に

難しい時代を迎えて！】

